

訪問リハビリテーション 感染予防対策

事業所を 出る前	<ul style="list-style-type: none"> ① 手洗いをする ② 噴霧式アルコール消毒液を持参する
リハビリ中 ～ リハビリ終了	<ul style="list-style-type: none"> ① リハビリ前にスタッフ・利用者様共にアルコール消毒をする ② 利用者様の同意が得られればリハビリ中は常時換気する → 利用者様の同意が得られなければリハビリ前後(バイタルチェック中)で換気する ③ 可能であれば利用者様にマスク着用を促す マスク着用の際は自覚症状や他覚的所見(SPO2が95%以下)に注意する ④ リハビリ後にスタッフ・利用者様共にアルコール消毒をする ⑤ 退室後にアルコールで使用器具の消毒をする (体温計、血圧計、パルスオキシメーターなど) <ul style="list-style-type: none"> ・ 嚥下訓練、口腔構音訓練の際はフェイスシールドを着用(リハスタッフ)する ・ 顔面部にアプローチをする際は手袋を着用する ・ 続けて訪問に行く場合は①～⑤を繰り返し行う
事業所へ 戻った時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下駄箱の洗面台で手洗いをする

・アルコール消毒液は2週間に1度入れ替える。

・原則手洗いを行う(手洗いが出来ない場合はアルコール消毒にて代用する)。

通所リハビリテーション 感染予防対策

個別リハビリ

リハビリ前	① 手洗いをする
リハビリ中 ～ リハビリ後	② 密にならない場所でリハビリをする ③ 嚥下訓練及び口腔構音訓練時にはフェイスシールドを装着する ④ 使用器具(ボールや棒)を次亜塩素酸水で除菌する ⑤ 手洗いをする

吸痰

① 実施前に手洗いをする
② サージカルマスク、エプロン、手袋、フェイスシールドを着用する
③ 実施後、フェイスシールドに次亜塩素酸水で表面を拭き取る
④ 吸痰後は手洗いをする

※エプロンは1日1枚使用

※エプロン、フェイスシールド、手袋の順に着ていく。

※手袋、フェイスシールド、エプロンの順に脱いでいく。

・原則手洗いを行う(手洗いが出来ない場合はアルコール消毒にて代用する)。